

| | | | |
|--|--|------------------------|-------|
| 研究 代表者 氏名 | (ふりがな) じんぞう まもる | 年齢 (2020/4/1 現在) | 50歳 |
| | 陣蔵 守 | | |
| 勤務先 住所 | 〒012-3456 東京都千代田区一ツ橋1-2-3 医療法人××会 ○○病院 薬剤部 | 職位 | 副薬剤部長 |
| 電子メールアドレス: kidney@××.or.jp | | | |
| 日本腎臓病薬物療法学会 会員番号: 12345 | | | |
| | | | |
| 共同研究者 氏名 | 所属 | 職位 | |
| 凸山 凹美 | ○○病院 薬剤部 | 薬剤師・主任 | |
| ○川 ×男 | △△大学 薬学部 | 教授 | |
| △田 ■子 | △△大学 薬学部 | 助教 | |
| ★林 ☆也 | ○○病院 腎臓内科 | 医師・医局長 | |
| | | | |
| 研究課題名 (40字以内) | 慢性腎臓病患者における■●の有効性と安全性に関する後方視的疫学調査 | | |
| 研究要旨(背景[これまで得られた結果があれば含む]、目的、方法、期待される結果) | | | |
| <p>【背景】慢性腎不全患者には、従来は××が使用されてきたが、昨年より■●が市販され、その使用頻度は高まっている。しかしながら、……………</p> <p>なお申請者らは、第●回日本××学会において、「慢性腎臓病患者における××の有効性」という演題で発表しており、■●の有効性を評価する上での方法論は確立している。</p> <p>【目的】■●の有効性と安全性を明らかにするために、……………</p> <p>……………従来より使用されている××との比較を行う。</p> <p>【方法】○○病院腎臓内科に入院中の慢性腎不全患者を対象に、……………</p> <p>……………</p> <p>■●が処方された患者と、それ以外の治療薬が処方された患者を抽出し、</p> <p>……………後方視的にカルテ調査を行い、■●の有効性と安全性について解析する。</p> <p>なお、本研究は○○病院臨床研究倫理委員会の承認を得ている。</p> | | | |

